

## 複式学級のくらし（令和3年6月）

複低は国語科の学習で、読書クイズをしました。まず1回目に『おむすびころりん』の話をよく聞きます。2回目は読み手がわざと読み間違いをします。どこを間違ったかを当てたり，どんなふうに間違えたかを答えたりして，「ダウト！」と言いながら，とても楽しく活動しました。しっかり聞く力をつけながら読書に親しむことができる題材です。2年生が1年生に問題を出してクイズを楽しんでいました。



複中と複高では，それぞれのクラスでリレーの学習をしたのち，一緒にリレーをすることになりました。準備体操やバトンの渡し方の確認などは，高学年を中心に進めてくれました。本番では最後まで諦めずに走り抜ける一生懸命な子どもたち。2クラスが集まることで，リレーもより熱がこもったものになりますね。



卒業生が帰ってきました。中学校生活について話をしてくれたり、ドッチボールやバスケットボールを一緒にしたりして、久しぶりに帰ってきたお兄ちゃんと楽しんでいました。

中学校生活については、英語のことやクラブ活動のことについて話してくれました。遊んでいるときは、懐かしい笑顔と優しいお兄ちゃんに久しぶりに会えていつもよりさらにみんな笑顔でいっぱいになっていました。

これからも複式で育ったことを忘れずに、低学年からずっと続いてきた“縦のつながり”を卒業後も大切にしていってほしいと思います。

